



プレス・リリース

2008年1月30日
ホステス株式会社

V2/Cooperative Musicとホステス・エンタテインメントが 日本テリトリーにおける長期的ライセンス契約を締結

情報解禁：2008年1月30日

V2 / Cooperative Musicとホステス・エンタテインメント（会社名：ホステス株式会社 本社:東京都目黒区 代表取締役:アンドリュー・レイズンビー）は、V2、Wichita Recordings、Bella Union、City Slang、Dance to the Radioといったレーベルによるリリースについて、日本でのCD販売流通・マーケティング・宣伝に関わる業務全般を請け負う長期的ライセンス契約を締結しましたことを、本プレスリリースを通じてお知らせいたします。

V2レコーズ・ジャパンとコロムビアミュージックエンタテインメント株式会社のライセンス契約終了を受け、本日を持ちましてホステス・エンタテインメントは、V2の過去カタログ作品とともに、V2/CO-OPレーベル、またCooperative Music傘下独立系レーベルからの新作リリースについて、日本での流通・マーケティングを行うこととなりました。

この新たなる契約のもとで最初にリリースされる作品は、3月12日発売予定ブラッド・レッド・シューズによるデビュー・アルバム『Box of Secrets』（V2）と、同じく3月12日発売予定ロス・キャンベシーノス!によるデビュー・アルバム『Hold on Now, Youngster...』（Wichita Recordings）となります。その後は、ビーチ・ハウス『Devotion』（Bella Union）、ブロック・パーティ、シミアン・モバイル・ディスクによる日本独自盤（Wichita Recordings）等が予定されております。

【ホステス・エンタテインメント（Hostess Entertainment）について】

ホステス・エンタテインメントは、日本市場で独自のアイデンティティの確立を目指す海外レコード・レーベルとアーティストのため、ダイナミックでローカライズされたマネージメント、プロモーション、販売、マーケティング業務を提供する目的で、2000年に完全独立系会社として設立される。代表的なクライアントはドミノ・レコーディングス、PIASエンタテインメント・グループといった世界有数の独立系レーベルを含み、これまでにモグワイ、レディオヘッド、アーケティック・モンキーズ、エンター・シカリといったアーティストによる作品を発売している。

【Cooperative Musicについて】

Cooperative Musicは、優れた独立系レーベルの作品を世界へと発信するためのライセンス・ネットワークとして設立される。全世界12マーケットに渡って専用チームと独立系流通業者/ライセンサーを持ち、V2/CO-OP、Wichita Recordings、Bella Union、City Slang、Dance to the Radio、Memphis Industries、Moshi Moshi、Luaka Bop、Brownwood Recordings等のレーベルからの作品をライセンスしている。



【お問い合わせ先】 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先：
ホステス・エンタテインメント プロモーション部
TEL 03-5724-4414 <http://www.hostess.co.jp> 担当: 榎本 甲 (ko@hostess.co.jp)